

**総合的な学習の時間
「手話を学ぼう」**

海老名市立大谷小学校

単元（題材）目標

- ・聴覚障害がある方たちのことを考え、さまざまな人とともに行動することができるようにする。

（１）実施時期

9月

（２）対象（学年等・人数）

3年生 88名

（３）指導者（教諭・外部講師等）

外部講師：講師1名、通訳1名（海老名市社会福祉協議会 ふくし教室）

（４）実施内容

- ・聴覚障害がある方の日常について話を聞く。
- ・聴覚障害がある方とコミュニケーションをとる方法について知り、体験する。
口を大きく開けて、話す。
文字を書いて、伝える。
危険を伝える時は、肩をトントンと触れて、知らせる。
手ぶり、身ぶりで伝える。（ジェスチャーゲーム）
- ・手話をしながら「さんぽ」を歌い、手話に親しもうとする。

（５）成果

- ・聴覚障害がある方の立場を理解することができ、聴覚障害がある方が困っている時、自分たちのできることを実践しようとする気持ちを持つことができた。

（６）その他

- ・この時間以外にも音楽朝会で手話をしながら歌を歌い、年間を通して、全校で手話に親しむ活動に取り組んでいる。